

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価 担当	局名	市民局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	くらし安全安心課
	施策	消費者の権利保護と自立促進		電話番号	087-839-2067
	基本事業	消費者の権利保護		事業実施主体	市
	事務事業	消費者啓発事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	質の高い消費生活の実現や消費生活の安定・向上を図るため、消費者月間事業、消費生活啓発パネル展などを開催し、環境、食生活、省資源、省エネルギーなど暮らしの問題について、消費者が考える機会を提供する。				
6年度概要	・第40回消費者ウイーク・第45回暮らしをみなおす市民のつどい（5／下旬） ・エシカル消費マイバッグデザインコンテスト（7／下旬） ・夏休み親子消費者教室（8／下旬） ・啓発用冊子等作成				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	

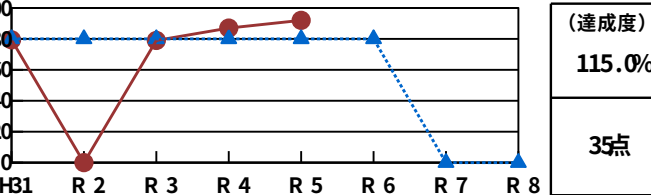
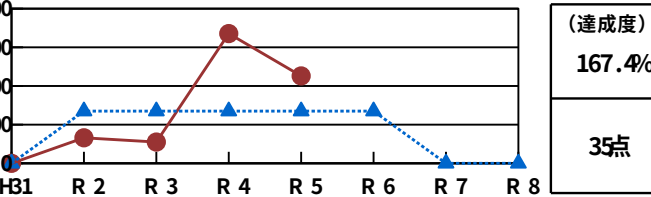
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	自立した賢い消費者として、自覚と責任を持って健全な消費生活を営むことができるようにする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
① 消費者月間事業等の開催日数	日	13	31	25	20	20
②						

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	消費者月間事業等の満足度	%	目標値	80	80	80	80	80
			実績値	79	87	92		
成果指標②	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度）						
	高松市と高松市消費者団体連絡協議会との啓発行事で、アンケートを取っておりそれに基づいている。							
								
成果指標③	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	高松市消費者団体連絡協議会主催事業の参加者数	人	目標値	270	270	270	270	270
			実績値	110	671	452		
成果指標④	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度）						
	小学校など大人数の団体からの申込みがなかったため、参加者数が前年度より減少しているが、消費者月間事業等の実施により、目標値を達成している。							
								

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	円	3,375	5,042	4,732	4,931
（事業費）	円	1,336	1,300	968	1,167
（職員人件費）	円	2,039	3,742	3,764	3,764

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 相談件数は29年度をピークに減少傾向であったが、AI等のデジタル技術の急速な進展による取引やサービスの多様化から増加に転じている。詐欺等の被害を防ぐためには、今後も啓発事業を継続する必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） インターネット等を利用した消費者トラブルの増加や、民法改正による成年年齢引き下げなど、消費者行政を取り巻く環境の多様化・深刻化に対応するため、関係機関等との連携強化や、SNSなど新たなツールを活用した相談体制の構築など、消費者支援の充実強化を図る。			